みんなの投稿でつくる 地域NEWSリレー

高校生が参加したイルミネーション【今市】

JR今市駅前通りは、毎年11月～2月上旬の夜に、光の演出で生まれ変わります。今回は、今市工業高等学校の生徒たちが製作した、ソーラーLEDを街路灯システムに応用した自然エネルギーのイルミネーションが登場しました。

地元商店会と今工生の手によるイルミネーションが、寒い夜を温かく彩っています。

文・写真：JR駅前通り商店会

塚越選手が表敬訪問【12/5】

市出身のプロレーシングドライバー塚越広大選手が、市長を表敬訪問しました。塚越選手は、国内最高峰の自動車レース「フォーミュラ・ニッポン」で、今シーズン最終戦まで優勝を争い、総合2位の成績を収めました。

「悔しいけど、いいシーズンでした」と報告した塚越選手は、来シーズンの優勝を誓いました。

文・写真：秘書広報課

模範消防団員表彰を受賞【12/8・今市】

今市消防団の通常点検を行い、併せて放水訓練や分列行進も行いました。

なお今回は、今市消防団の団本部分団長である渡邊毅さんが、模範消防団員表彰を受賞し、県知事から表彰状が授与されました。

地域を守るためには、消防団の皆さんの力が欠かせません。皆さんのさらなる活躍を期待します。

文・写真：今市消防署

ワーク・ライフ・バランスセミナー【12/8・今市】

とちぎ男女共同参画センター鈴木周一氏を講師に迎え、中央公民館で「日光市がもし100人の村だったら」をテーマに、セミナーを開催しました。

人口減少と高齢化が進む中で、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）により、男女の働き方や生き方を変え、元気な日本を取り戻す鍵などについて考えました。

文・写真：人権・男女共同参画課

男女共同参画セミナー・高校生編【7/12・10/23・12/11】

市内の県立高等学校3校でセミナーを開催しました。

女性も男性も一人の人間として、経済的にも生活面でも自立し、自分の能力を発揮し互いに協力しあうことのできる男女共同参画社会の必要性と、交際相手からの暴力（デートDV）について注意を促し、「対等な関係を築いて」と呼びかけました。

文・写真：人権・男女共同参画課

子ども書き初め教室【1/4・今市】

豊岡地区子ども会育成会長連絡協議会では、書き初めを通じて、子どもたちに書道や文字文化の素晴らしさを広めるため、「子ども書き初め教室」を開催しました。

豊岡公民館に集合した27名の地元小学生は、先生を務めた高木サイさんの指導を受けながら、新年の願いを込めて力作を書き上げました。

文・写真：豊岡地区子ども会育成長連絡協議会

地域のニュースを募集しています!!

このコーナーでは、皆さんから記事と写真の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちょっと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事…140字程度（題名、日付、場所を別に記載してください）

○写真…紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。

あて先 〒321-1292 今市本町1番地 日光市役所 企画部 秘書広報課 広報広聴係

メール hishokouhou@city.nikko.lg.jp

日光市で活躍している人、サークルを紹介します

クローズアップ 日・光・人

佐藤（さとう） 絵美（えみ）さん 細尾町 出身

昨年夏の日本女子学生ゴルフ選手権で、初優勝した佐藤絵美さんを紹介します。

佐藤さんは、4歳の時に父親の勧めでゴルフを始めました。練習場は実家の庭、道具は大人用のゴルフクラブだったそうです。

小学生の頃からプロになることを目標としていた佐藤さんですが、本格的にゴルフに打ち込み始めたのは、進学した宮城県の東北高校でゴルフ部に入部してからのことでした。それまでの、ただ楽しくプレーしていたゴルフのスタイルに変化が生じ、勝敗にこだわるようになったと語る佐藤さん。練習でも本番でも思うような結果が出せず、つらいことも多かったと振り返ります。東北福祉大学に進学した後も佐藤さんは努力を続け、勝負の年と決めた大学3年の年に、見事大きなタイトルを手にしました。

プレー中の佐藤さん

将来は、プロになって常に上位を目指すことが佐藤さんの夢です。プロテスト合格を一つの通過点と捉え、そのためにも、学生最後の年となる今年は、個人戦・団体戦を問わず、全ての試合で優勝することを目標に掲げています。練習は毎日2時間半以上、大学の部活動の他にも筋力トレーニングや走り込みなどを行い、冬季トレーニングにも余念がありません。

「試合までに自分のモチベーションをいかに良い状態に持っていけるかが重要」と話す佐藤さんの趣味は、音楽鑑賞と読書。大きな試合前でも普段と変わりなく、同じように過ごすことで平常心を保っているそうです。初優勝を収めた昨年夏の選手権では、最終日に前日までの3打差をはねのけての逆転優勝でした。

また、佐藤さんは、県内にもっと多くのジュニア選手が育ってほしいと思っています。「栃木県には、ジュニアに対してプレー代や練習場を提供してくれるゴルフ場が多く、自分のゴルフの能力を伸ばしていくのにとても良い環境」と、若い世代のゴルフ人口の増加を呼びかけています。

未来に向かってひときわ明るい輝きを放ち始めた佐藤さん。今後の活躍に、目が離せません。

紹介したい人、サークルを募集しています！

クローズアップ日・光・人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135